

学校 教育 目標	【創りだせTomorrow わたしはChallenger】 ～自らの思いや願いの実現をめざして、ねばり強く学び続け、心豊かに明日を創りだす子～							
	○ 自ら学び続け、自分の考えを深める子を育てます。(知) ○ 自然や人との豊かななかかわりの中で、お互いのよさや違いを認め合える子を育てます。(徳) ○ 健やかな心と体をつくり、自分や人の生命を大切にすることを育てます。(体) ○ “まち”のひと・こと・ものを大切に、共に生きる子を育てます。(公) ○ 社会の変化に関心をもち、柔軟に対応できる子を育てます。(開)							
学校 概要	創立 146 周年	学校長	中山光恵	副校長	鈴木和枝	2 学期制	一般学級: 14	個別支援学級: 2
	児童生徒数: 416 人		主な関係校: 金沢中学校					

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	金沢中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<他者を思いやる力> <協働して課題解決する力>	金沢中学校 文庫小学校 八景小学校 金利谷東小学校	他人を思いやり、課題達成のために協力する子ども ・社会性や協調性、課題解決能力やコミュニケーション能力を高めるために、地域や社会、自然と触れ合う豊かな体験を通じて、様々な人々と関わりながら、探究的な学習を行う。 ・社会で働いている人々、社会で行われていることの本質に触れたり、働くことの意義や喜びを感じたりできるように職場体験や職場見学を行う。

中期 取組 目標	・一人ひとりが自己肯定感をもち、楽しく学校生活が送れるようにします。 ・学習の楽しさを実感できる授業づくりをし、児童が主体的に課題解決する力を育みます。 ・考えを伝え合う機会を大切に、他者を理解する態度、自己を理解する態度を身に付けられるようにします。 ・まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通してまちを愛する心を育てます。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①全教科・領域で、単元のめあて・本時のめあて・振り返りを意識した授業展開を行うことで学習意欲を高め、知識・技能の習得を図る。②目的意識・相手意識を明確にした言語活動を充実させ、主体的・協働的な学習をするための手立てを工夫していく。
担当 研究・研修	
豊かな心	①計画的に「なかよしタイム」や「なかよし給食」などを行い、たて割り活動を充実させて異学年同士のつながりを深める。②「横浜の時間」を中心にまちとふれ合い、自然や生物の生命を大切にすることを育てるとともに、学習活動で出会う「人」とのつながりを生かしていく。
担当 特別活動部	
健やかな体	①体育科の授業に加え、朝の自由遊びやスポーツ・マラソンフェスタ、スポーツクラブなど様々な機会に運動の楽しさを味わい、自ら体力を高めていこうとする意欲を引き出す。②基本的な生活習慣の確立を目指し、栄養教諭や養護教諭と連携し食育や健康教育を充実させる。
担当 体育部	
学習指導	①学年・ブロック、少人数指導担当や学校司書とともに教材研究を進め、授業を充実させる。②朝のスキルタイムの内容を工夫し、基礎・基本の定着を図る。③少人数指導やT. T、アシスタントティーチャーを活用して個に応じた指導を充実させる。
担当 研究・研修	
児童指導	①児童用の「学校のきまり」と教師用の「金小スタンダード」を全職員で共通理解し、児童支援専任を中心に全職員が同じ指導をする。②職員会議や打ち合わせ、学年研の折に児童理解のための情報共有を行い、児童の状況について共通理解を図る。
担当 支援・指導	
地域連携	①地域のサポーターの方々による朝の自由遊び、クラブ活動の指導補助などの支援に協力いただき、地域の方との関わりを深める。②読み聞かせ・図書ボランティアの協力により、学校図書館教育をより充実させる。
担当 管理・運営	
特色ある教育	①地域の材(自然・人材)を活用し、地域のよさを体感することを大切にしながら、「海の環境教育」を継続及び発展させる。②活動が子どもにとって探究的なものとなるよう、子どもの意識の流れを踏まえた学習を展開する。
担当 研究・研修	
特別支援教育	①個に応じた学習のために指導の工夫・改善を図っていく。②障害の有無に関わらず普通学級で学ぶ、インクルーシブ教育を進めていく。③「のびのび教室」を活用し、支援が必要な児童に寄り添った学習指導を行う。
担当 支援・指導	
いじめへの対応	①「こどもの社会的スキル横浜プログラム」の活用を図っていく。②全職員が児童の様子を見守り、小さな変化を見逃さないよう留意し、日常的な観察を丁寧に行う。③効果的な支援や課題解決のために、スクールカウンセラーや各関係機関と連携を図る。
担当 支援・指導	
人材育成・ 組織運営 (働き方改革)	①若手教員のメンターチーム研修を充実させて、経験に応じた資質・能力の向上を図る。②ICTを活用した業務改善や、職員室業務アシスタントなど専門スタッフの配置を取り入れ、教職員の負担軽減に努めていく。
担当 管理・運営	